

第8回トラック輸送における取引環境・労働時間改善富山県地方協議会 議事概要

1. 日時

平成30年5月25日（金） 10時00分～

2. 場所

富山県トラック会館

3. 委員

森岡 裕	富山大学経済学部 教授
新庄 幹夫	富山県商工会議所連合会 常任理事・事務局長
宮崎 友之	一般社団法人富山県経営者協会 専務理事
増川 茂則（欠席）	富山県中小企業団体中央会 専務理事
梶原 真美	富山県消費者協会 事務局長
林 清淳	株式会社不二越 調達本部物流管理センター長
西田 真一	YKKAP株式会社 生産本部ロジスティクス推進部供給企画室長
奥田 晃史	三協立山株式会社 三協アルミ社事業統括部事業管理課副参事
秋永 吉男（欠席）	中越パルプ工業株式会社 経営管理本部管理部副部長
小森 誠一	テイカ製菓株式会社 取締役購買物流本部長
小杉 紘平	一般社団法人富山県トラック協会 副会長（魚津運輸(株) 取締役会長）
勝山 功	一般社団法人富山県トラック協会 副会長（三和運輸(株) 取締役相談役）
荒木 一義（欠席）	株式会社荒木運輸 代表取締役社長
稲土 英博	一般社団法人富山県トラック協会 専務理事
高柳 幸司	全日本運輸産業労働組合富山県連合会 執行委員長
佐藤 靖夫	厚生労働省富山労働局長（代理 細江 裕行 労働基準部長）
江角 直樹	国土交通省北陸信越運輸局長（代理 林 伸治 自動車交通部長）
【オブザーバー】	
室賀 利一	株式会社日通総合研究所 Consulting Service Unit Principal Consultant

4. 概要

議題

- (1) 平成29年度パイロット事業について
- (2) 平成30年度の取組について
- (3) その他

○主な意見等

（平成29年度パイロット事業について）

・一つのタンクローリーに製品を混載できるなら、効率よく充填ができ、充填待ちの減少につながるのではないか。【貨物運送事業者・団体等】

（回答）今回は混載をしていない。一つのタンクローリーに1つの製品、輸送需要が1種類の

製品ということが多いため混載をすることが少ないと思われる

・サンプルの分析作業待ちが発生しているが、サンプルだけ別に送ることはできないのか？【労働組合等】

(回答) タンクローリーに充填したものを品質チェックする必要があるため、別に送ることはできない。

・高速道路の使用については検討しているのか【行政機関】

(回答) 前回の協議会で提案していたが、荷主、元請、実運送事業者の間で必要なときに高速道路料金を支払う取決めをしており、話し合いの中でできる余地があるので資料には入れていない。

(平成30年度の取組について)

・プレガイドラインをより見やすくしてほしい。これで何時間削減できた数字を入たり、県別の記載等、見たいものを見られるようにキーワードを入れたインデックスの作り方をお願いしたい。【経済団体等】

・運送事業は日頃から労働時間削減に向けて取り組んでいるが、このようなパイロット事業で取り上げてもらわないと荷主に理解してもらうのが難しいということをご理解いただきたい。提案になるが、大手メーカーでは製品の輸送は工場の輸送担当が行い、資材の購入は本社で行っており、それぞれ物流業者が違っている。富山県から出た荷物を運んだ後、別の荷物を持って富山県に帰ってくるような自己完結型の仕事を増やしたい。トラックの形状や積載量等の問題もあるがメーカーと相談し、富山県一体となって取り組めるよう検討してもらいたい。【貨物運送事業者・団体等】

・ドライバーの休息時間の確保とお客様の出荷時間を希望どおりにするためには、情報交換が重要。このようなことを追求した事業を実施してもらいたい。【労働組合等】